取り都合早見表 ── 表面：紙断寸法

TORI-TSUGO / CUT SIZES ｜ insatsu-benricho.jp

切断N＝原紙1枚からN枚取れる断ち方（N切・N面付け）。寸法はすべて**仕上がりmm**、「長○」は長手取り。 均等割りの理論値ではなく、断裁の現場で実際に使われてきた寸法です。原紙は上下左右にある程度の余裕を見て断つため、均等に割った値より小さくなります。紙目や化粧断ちも見込むため、計算値と数mm違う行があります。

A判 625×880 MM

切断	割り方	仕上がり寸法（mm）	備考
2	2×1	440×625	
4	2×2	440×311	
6	3×2	291×310	
6	2×3	440×207	長手取り
8	4×2	220×311	

菊判 636×939 MM

切断	割り方	仕上がり寸法（mm）	備考
2	2×1	468.5×636	
長3	3×1	636×312	
4	2×2	469×317.5	
6	3×2	317×312	
8	4×2	317.5×234.5	

B判 765×1085 MM

切断	割り方	仕上がり寸法（mm）	備考
2	2×1	765×543	
4	2×2	542×381	
5	—	435×322	A4 と同じサイズ感
8	4×2	271×381	

B2判

切断	割り方	仕上がり寸法（mm）	備考
4	2×2	272×393	
6	3×2	272×262	
8	4×2	272.5×196.5	

四六判 788×1091 MM

切断	割り方	仕上がり寸法（mm）	備考
2	2×1	544×786	
3	3×1	362×786	
4	2×2	545×394	
5	—	545×320	
5	—	440×328	
6	3×2	364×393	
6	2×3	545×261	
8	4×2	272×393	
長8	2×4	197×545.5	
9	3×3	363.8×261	
10	5×2	217×393	
11	—	327×218	
12	3×4	364×196	
12	4×3	272×262	
長12	6×2	181×392.5	
15	3×5	363×157	
16	4×4	197×273	
18	6×3	182×261	
長18	3×6	364×131	
20	5×4	218×196.5	
20	4×5	272×157	
24	6×4	181×197	
25	5×5	157×217	
30	6×5	181×157	

長○＝長手取り（原紙の長辺方向に長く取る断ち方）。割り方は「縦×横」で、原紙の長辺側（縦）を何分割し、短辺側（横）を何分割するか（例：6切の2×3は縦に2、横に3）。—は均等な格子割りではない取り方。同じ切断数で複数行あるものは、断ち方違いの併記。B判5切は435×322mmでA4（297×210）よりひと回り大きい。

原本は印刷の現場で長く使われてきた手書きの「紙断寸法表」を電子化したものです。実務値のため、取り都合は印刷会社・塗り足しの要否・紙目・銘柄で変わります。実際の取り数は注文先に確認を。

© 2026 印刷の便利帳　insatsu-benricho.jp

作りたい仕上がりサイズが決まっているとき、どの原紙を使い、1枚から何丁取れるかの目安。ここから表面の紙断寸法で断ち方を確かめます。

仕上がりサイズ別 推奨原紙と取り数 FINISHED SIZE → SHEET & YIELD

仕上がり	寸法（mm）	推奨原紙	原紙寸法（mm）	1枚あたりの取り数	備考
A1	594×841	A判全	625×880	1	広告ポスター
A2	420×594	A判全	625×880	2	ポスター・図面
A3	297×420	A判全	625×880	4	カタログ表紙
A4	210×297	A判全	625×880	8	文書・チラシの定番
A4	210×297	菊判全	636×939	9	菊判A4取り
A5	148×210	A判全	625×880	16	文庫・手帳
A6	105×148	A判全	625×880	32	文庫・カード
B1	728×1030	B判全	765×1085	1	大判ポスター
B2	515×728	B判全	765×1085	2	大判チラシ
B3	364×515	B判全	765×1085	4	ポスター
B4	257×364	B判全	765×1085	8	カタログ表紙
B5	182×257	B判全	765×1085	16	雑誌・書籍
B6	128×182	B判全	765×1085	32	文庫・新書
四六判の半裁(46半)	272×393	四六判全	788×1091	8	書籍本文の標準
四六判16切	197×273	四六判全	788×1091	16	表面の16切と同じ
はがき	100×148	A判全	625×880	約32	官製はがき
名刺	55×91	A判全	625×880	約100	名刺の標準サイズ

取り数は塗り足し（断ち落とし）を見込まない目安。フチなし印刷はドブ3mm前後を足して面付けするため、取り数が減ることがあります。

取り都合の掟 RULES OF CUT LAYOUT

理論の取り数	縦置き＝（原紙幅÷仕上がり幅の整数）×（原紙丈÷仕上がり丈の整数）。横置きでも数え、**多いほうが理論値**。ただし現場はこれで決めない。
紙目	紙には目（縦目T・横目Y）がある。折り・製本は**背に対して目が平行**が原則。取り数を優先して目が逆になると、背割れ・波打ち・めくりにくさの原因になる。
断ち落とし	紙の端まで色や写真がある印刷物は、仕上がりの外に塗り足し（各辺3mm前後）が要る。この分と断裁の刃の通り道で、理論値より取り数が減る。
実務値の意味	表面の寸法が均等割りと数mm違うのは、化粧断ち・刃の通り道・紙のクセを見込んだ**現場の数字**だから。見積りは理論値でなく実務値で数えると狂いが少ない。

取り都合は印刷会社により異なります。実際の取り数は注文先に確認してください。仕上がり対応表は紙業界の標準的な判型対応にもとづく目安です。連量・坪量の換算は第1号「紙の早見表」へ。ウェブで計算するなら insatsu-benricho.jp の便利ツールへ。

© 2026 印刷の便利帳　insatsu-benricho.jp